News Release

株式会社 産業革新機構

2015 年 2 月 26 日

JSR 株式会社、シミックホールディングス株式会社とともに
米国のバイオ医薬品開発・製造受託会社
KBI Biopharma Inc.の買収を決定

株式会社産業革新機構（以下「INCJ」）（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：能見公一）は、JSR 株式会社（以下「JSR」）（本社：東京都港区、代表取締役社長：小柴満信）、シミックホールディングス株式会社（以下「シミック」）（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：中村和男）とともに、米国のバイオ医薬品開発・製造受託会社 KBI Biopharma Inc.（以下「KBI」）（本社：米国ノースカロライナ州ダーラム、President and CEO：Joseph T. McMahon）を買収することに合意しました。

出資比率は INCJ が 44%、JSR が 51%、シミックが 5%となります。

バイオ医薬品とは、有効成分がタンパク質由来（抗体、成長ホルモン、インスリンなど）で生成される医薬品です。化学合成で製造する低分子医薬品に比べて効果が高く副作用が少ないという利点があり、医薬品としての普及が期待されています。しかしながら、バイオ医薬品はバイオテクノロジーを応用した生物学的な製造工程において様々な因子の影響を受けることから、開発・製造が困難であり、普及に向けて課題となっています。

バイオ医薬品市場の成長に伴い、バイオ医薬品の開発・製造受託業が欧米を中心に拡大してきており、日本においてもその普及と発展が期待されています。

KBI は高度な分析手法開発技術と製造プロセス開発技術を有しており、開発初期段階から製造まで一貫したサービスを、欧米を中心とした大手製薬企業やバイオベンチャーに提供しています。今回の買収により、JSR とシミックが欧米で実績のあるバイオ医薬品の開発、製造及び承認プロセスなどの事業基盤を取り込み、日本及びアジアにおけるバイオ医薬品の開発製造受託サービス、バイオプロセス事業などの事業展開を加速させることが期待されます。

INCJ は今後、社外取締役の派遣などの経営サポートを行っていきます。また、INCJ のネットワークを通じた日本のバイオベンチャーや中小製薬企業などとの連携強化により、バイオ医薬品の研究から開発・製造にいたるバリューチェーンが構築され、バイオ医薬品の創薬が推進されることを INCJ は期待しています。本投資を通じて、INCJ はバイオ医薬品の開発・製造で最先端をいく米国の技術・ノウハウの獲得を支援し、日本のバイオ医薬品産業のさらなる発展に貢献してまいります。

KBI Biopharma Inc.について（ケービーアイ　バイオファーマ　インク）

本社所在地　：米国ノースカロライナ州ダーラム
President and CEO: Joseph T. McMahon
設立：1996 年
URL：http://www.kbibiopharma.com/

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

（本発表資料のお問い合わせ先）
（株）産業革新機構 企画調整室 畑、市原、大森
東京都千代田区丸の内１－４－１
丸の内永楽ビルディング２１階
電　話：０３－５２１８－７２００（大代表）